

2017都民芸術フェスティバル 参加公演

第48回東京都民俗芸能大会

48th Tokyo Folkloric Performing arts Festival

おどけと笑い

3.18(土)

江戸里神楽 江戸里神楽 若山胤雄社中(台東区)

神庭神楽 神庭神楽連(奥多摩町)

江戸の太神楽 太神楽曲芸協会(台東区)

新島の馬鹿囃子 馬鹿囃子推進委員会(新島村)

※東京で継承する日本各地の芸能枠

阿波踊り 東京高円寺阿波おどり振興協会

3.19(日)

数馬の獅子舞 数馬獅子舞太神楽保存会(松原村)

菅生歌舞伎 菅生歌舞伎 菅生一座(あきる野市)

佃島の盆踊 佃島盆踊保存会(中央区)

新島の馬鹿囃子 馬鹿囃子推進委員会(新島村)

※東京で継承する日本各地の芸能枠

奄美の八月踊り 山ゆり会



平成29年

3.18(土)-19(日)

開演/午後1時 終演/午後4時 (予定)

東京芸術劇場プレイハウス

入場無料 ※官製往復はがきで申し込み。申込方法は裏面をご覧下さい。

2017都民芸術フェスティバル 参加公演

第48回「東京都民俗芸能大会」

おどけと笑い

人々の生活や季節の行事とともに伝承されてきた民俗芸能には“おどけ”や“笑い”的要素を見出すことができるものが少なくありません。なぜなら、人々に“笑い”を与えることは、人生を豊かに、幸せにするものだと人々は信じてきたからです。地域やコミュニティで共有されてきた“笑い”にスポットをあて、都内各地に伝承される様々な民俗芸能をご紹介します。

また今回は、2日間にわたって伊豆七島・新島から芸能を招くとともに、前回大会から新たな取り組みとして始まった「東京で継承する日本各地の芸能枠」として、徳島県の「阿波踊り」と、鹿児島県の「奄美の八月踊り」が各日のゲストとして登場します。

○入場券の申込方法

往復はがき

①希望日 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④電話番号 ⑤希望人数(2名様まで)を明記の上、往復はがきにて下記までお申込み下さい。

※3/18(土)、19(日)両日とも入場を希望される場合は、お手数ですがそれぞれの日ごとに往復はがきにてお申込み下さい。(1通のはがきで2日間の申込みをされた場合、どちらか1日のみを有効とさせていただきます。)

○往復はがきの送付先 1月31日(火) 消印有効

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-24 京ニビル3階 SAP内
東京都民俗芸能大会係 宛

※入場券は返信はがきにてお送りします。往復はがきの返信面には必ず宛先を記載して下さい。

【注意事項とご案内】

※お申込みは、1人各日1通限り有効です。

※応募者多数の場合は抽選になります。

※申込時にいただいた個人情報は、本公演のご案内のみに使用致します。

○アクセス

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。
駅地下通路2b出口と直結しています。

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-8-1
TEL 03-5391-2111(代)

【お問合せ】

東京都民俗芸能大会係
(株式会社SAP内) ☎ 03-5226-8537
(平日10:00~18:00)

○MAP

